

### 平27年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	「羊のまち 信州新町 未年だ～！ひつじ祭り！！」めん羊のまちづくり推進事業
事業主体 (連絡先)	ひつじ祭り実行委員会 長野市信州新町新町 35-1 Tel262-2335
事業区分	(6)オ その他地域の特色及び個性を活かした産業振興並びに雇用の拡大に資する事業
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	1,618,725 円 (うち支援金： 940,000 円)

#### 事業内容

信州新町ではめん羊飼育の歴史と伝統的な郷土料理であるジングスカンを重要な地域振興資源と捉え、めん羊によるまちづくりを、誘客のための体験型イベントの実施やイメージキャラクターの活動を拡大し、美術館・化石博物館と共に地域を挙げて「アート&グルメ」のまちづくりに取り組む。

- ・国道19号沿線の商店街を中心とした各種イベントを実施 (4月16日～22日)
- ・ミニ牧場の設置や毛刈り体験、丸焼き体験など体験型のイベントを実施 (4月18日～19日)
- ・新ゆるキャラの募集、着ぐるみ製作 (募集4月～6月、製作～2月)
- ・美術館とタイアップした写真展の開催 (4月18日～5月17日)

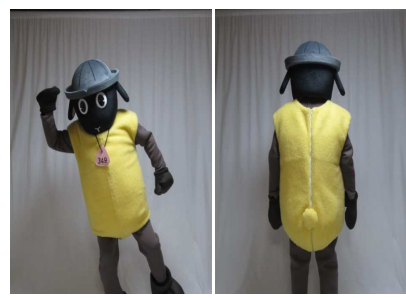


【ゆるキャラ大集合】

( 活 動 写 真 )



【羊の毛刈り体験】



【着ぐるみ製作】

活 動 写 真 )



【写真展会場内】

## 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ①国道19号沿線の3商店会が中心になり、住民自治協議会、商工会、観光協会、肉綿羊生産組合等を加えた実行委員会が組織でき、主会場だけでなく個々の商店でも工夫を凝らした対応が行われ、いままでの催しにない盛り上がりを感じられた。「おもてなし」のあり方のヒントが掴めた。  
子供向けの企画を設ける事により、イベントに華やかな雰囲気が出た。
- ②ひつじ丸焼き、毛刈り体験の集客効果はかなり高く、今後の誘客のポイントになる事が確認できた。  
ゆるキャラの「めん子ちゃん」の人気は高く、新キャラクターとの相乗効果に期待が持てる。
- ③新キャラクターの募集点数が15点と少なかったが、良いものが選考され、希望どおりの着ぐるみが製作できた。
- ④メインとなるイベントの企画と、訪れた人たちを商店街に誘導する仕組みを作る事で、商店街に活気が出てくる事が実感でき、今後に向けた積極的な参加の声が聞こえてきている。  
これを受け、平成28年度の実施に向け活動が始まっている。

## 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること

早春のイベントとして定着するよう来年度以降も継続して取組んでいく。特に来年度は御柱祭が信州新町地域でも予定されているため、相乗効果が得られるよう工夫し、実施していく。  
イメージキャラクターが2体になる。各種イベントに積極的に出向き「ひつじのまち」をしっかりアピールする。  
また、祭りを継続させるために、小さなアイデアも活かすことを心がけ、実践者の結びつきを大切にしながら人材育成に取り組む。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある

## 【目標・ねらい】

- ①住民主体の実行委員会が企画・運営することで地域の課題、将来の展望、産業振興の道筋を探る。
- ②歴史の中で培ってきた「ひつじのまち」を名実共に地域内外にアピール。
- ③新キャラクターの募集・製作
- ④イベント実践者の広がりとして翌年度以降への意欲の創出

## ※自己評価【A】

### 【理由】

- ・はじめての企画イベントであったが、各店舗への来客者も予想を上回る効果が得られた。
- ・実行委員の取組みも積極的であり成功に向けた取組みが得られた。